

慰問袋

——誘導保育の主題——

麴町區番町幼稚園 徳久智江子

幼稚園に於ける保育項目が、小學校の教科目と異つて、総合的に幼兒の生活の中に行なはなければならないといふ事は、今更ら言を待たない所でありませんが、まだく十分行なはれてゐることは言へないと思ひます。

今度國民學校になるについて學校でも、総合的に取扱はれるといふ事を聞きます時、幼稚園も今一層の研究と努力を必要とすると思ひます。

唯今までやゝもするに「誘導保育」勿論結論ではあるけれども、あれは先生の手の揃つた特殊の所でなければ出來ないといふ様な事を考へられて居た點があるかの様に思ひます。

然し誘導保育とは、何もそんなせい澤な物ではなく、又大がかりでなければならぬといふ事はないと思ひます。

單なる手技としての切紙、觀察として見せるだけといふのでなく、総合的にぎんぐ遊びが發展し得られるもの

であれば、何でもよいではありませんまいか。

今此處に記しました慰問袋を中心としたものも、その意味におきまして、實に簡單なもので御座います。唯此の中に於て、談話も手技も、觀察も又唱歌、數量觀念等も総合的に取扱ふ事が出來まして、保姆の熟練の細心の心づかひによつてはかなり面白く發展させられると思ふのであります。

x x x

或時、此の事變を中心とした兵隊さんの話について色々話合ひをしました。幼兒は家庭での話を耳に入れてゐるに於て蘭印がさうの、泰國の人が來たんでせうといふ様な話まで持出して先生をびっくりさせました。そして兵隊さんへの感謝の話となり何が一番兵隊さんを喜ばせてあげる事が出来るかといふので

手紙、慰問袋であるといふ事が分りました。

慰問袋を一度も送つた事の無い人はさすがにありません

んでしたので、どんな物を入れたでせうかご、皆で考へて見ました。

鐘詰、煙草、シャツ、靴下、本、人形等々、次々ご思ひ出して言ひました。

丁度、鐵かぶさご、鐵砲が揃つて、男の人達が毎日盛に兵隊ごつこをして居ましたので、先づあの手近な小さい兵隊さんに慰問袋を送らうごいふ事になりました。


一組を三つに分けて、兵隊さん、慰問袋を送る人、賣店や、郵便屋さんになる人をきめました。

先づ始めに慰問袋に入れる物でお店やさんから買つて来る物を考へて見ますご

鐘詰、煙草、本、玩具、風船、石鹼、タオル、シャツ齒ブラシ等色々ありましたので皆で出来る物から作る事にきめました。

お店


○鐘詰

古葉書の横の両端を折り曲げ、きざみを入れて 、丸く、きざみの部分を集めて上下に丸い紙を張るご圓筒が出来ます。此れにめいご好きな鐘詰の畫を書いて張ります。大きいのを作りたい時は、葉書を二枚横に並べて張り、前ご同様になります。

○本

短いお話を聞かせ、それを四五枚に分けて書かせて、(書ける人には説明を裏に書いて)ごじます。又自分でお話を作つて書かせます。

○双眼鏡

古葉書一枚を二つに切り、二つの輪にして短い端紙で中心をつなげて墨で塗ります .

○腕時計

畫用紙に書いて紙テープに張つてもよいですが、牛乳瓶の紙の栓を利用しますご、しつかりして居てごても工合がよろしいです。

○煙草

家から空箱を持寄つたり、又古葉書で箱を作つて上に模様をはります。

これはほんの一例に過ぎませんので、後は幼児の自由の色々の品物を作らせて、出来た物からお店に並べて行きます。お面、人形、フラご人形、風船、こま等々色々作れますご。唯、此の際出来るだけ廢物を活かして作るごいふ事を幼児にも經驗させたいご思ひます。

幼児が品物を作つて居ます間に先生は、お店ご、郵便局ご、袋を作つて置きます。

袋は破れてしまつたりしますご興味がなくなりますの

で、何處の幼稚園にもきつこある事と思ひますが、主のない落し物の半カチを縫合せたり、又カーテンの使用に堪へない物をよく洗つて作りました。

郵便局

端書、切手(二錢、四錢)、スタンプ、秤、お金、ポスト、靴を用意致します。

秤は一寸の事で非常に興味を持ちますので、あつた方がよいと思ひます。丁度輪投げの棒がありましたので、それを利用して横の棒をつけ兩端に箱を下げて片方には石を入れる様に致しました。

切手は二錢、四錢を用意して端書、封書の別を知らせる様に致しました。

慰問袋

大體品物も出来ました頃を見はからつて慰問袋を作り始めます。

お店に行つてお買物をした他に、自分の好きな物を作つて入れたり、手紙を書いて入れて、袋の上に大きな荷札をつけて郵便局へ持つて行きます。

局の人は目方をかけたり、スタンプを押したりして、配達役の人が兵隊さんの所へ持つて行きます。

兵隊さんになつた人達は、自分の所へ来るのをとても楽しみにしてゐて、何がは入つて居るか大急ぎで開けて

見て居ました。

受取つた兵隊さんは端書を買つてお返事を出す様にします。

値段は五錢までにして、お釣りを出したりにして五までの觀念をはつきりさせる様にしました。

暫くしてから適當に交代して皆が慰問袋をいたゞける様に致しました。

此の遊びは年長組に適當で、年少組には一寸むづかしいかと思ひます。段々やつで居ります中に、或は暑い所に居る事にするといつて團扇を作つて入れたりして中々面白く發展して行きます。

かうして遊んでゐる中に、暑い處寒い處に晝さなく夜さなく奪戦して下さつてる兵隊さんのこまが儼ばれて、こんざは本當の兵隊さんに繪を書いて送つたり、手紙を出したりしたのでございました。